

みんなのふくし

第82号

2025.5
(令和7年5月1日発行)

「安心・協働・共生～あなたの^{そば}側にずっと寄り添う社協～」

■編集・発行 糸島市社会福祉協議会 糸島市潤一丁目22番1号 電話092(324)1660
ホームページ www.itoshima-shakyo.or.jp/ メールアドレス itoshaky@view.ocn.ne.jp

ボランティア みんな笑顔に 会える場所



令和7年3月1日(土) 団体間の親睦および交流促進のため市社協ボランティア連絡協議会交流会を開催しました。



サロン支援の様子(レク・体操・回想法)

救命講習の様子(応急手当普及の会)

あなたの想いや
特技・専門性で

ボランティア活動しませんか



登録団体の
活動内容は
こちらから

市社協ボランティアセンターは、ボランティア活動をやってみたい・参加してみたい人とボランティアを求めている個人や企業等をつなぐ大切な役割を担っている他、ボランティア団体等の活動の支援や相談、ボランティアに関する情報の提供、研修会等の企画、学校での福祉教育の推進等を行っています。(R7.4月現在、89団体1,778人が登録)

また近年では、これらの活動に加え、地域にある生活福祉課題を解決するための仕組みづくりにも力を入れています。グループでも個人でも構いません、お気軽にご相談ください。

(連絡先) 糸島市社会福祉協議会ボランティアセンター
電話092(324)1660 FAX092(324)3166

法律・心配ごと相談

【あごら：潤1-22-1】(事前予約制) 毎週火曜日 10時～12時 ☎(324)1660
※相談員：弁護士、民生児童委員 ※月曜日は休館日のため予約・受付はできません。※5月6日、7月22日は休み

令和7年度の糸島市社会福祉協議会事業計画

【基本方針】

1 第2期糸島市地域福祉計画及び第2期糸島市地域福祉活動計画に基づき、計画目標の達成に向けて、地域住民と共に地域福祉の増進に努めます。

2 相談支援事業については、高齢者や障がいのある人、子ども、生活困窮者等の複合化・複雑化する課題を抱える世帯に対する包括的な相談支援を実施します。

また、福祉の総合相談窓口やくらしの相談支援窓口の利用促進に努め、住民が地域の中で安心して生活を送ることができるよう相談支援体制の充実を図ります。

3 介護保険事業及び障害福祉サービスについては、利用者及び家族のニーズにえられるよう介護職員のスキルアップを図り、良質な福祉サービスの提供に努めます。また、介護福祉職の処遇改善や介護人材確保を図りながら、安全で働きやすい職場づくりを目指します。

4 法人運営については、第2期財政健全化計画及び市社協第1次発展強化計画の最終年として、評価及び総括を行います。

また、持続可能で自律した社

協運営に向けて、第3期財政健全化計画を併せ持った第2次発展強化計画の策定に取り組みます。

【重点目標】

1 地域福祉の推進

①小地域福祉活動の推進

ひとり暮らし高齢者等の見守りをはじめ、地域の中で課題を抱える人の把握や支援に努め、それぞれの地域の特性を生かした活動を推進するため、地域福祉推進の要である校区社会福祉協議会や民生委員児童委員、主任児童委員、福祉委員、小地域ネットワーク福祉会との更なる連携・活動の支援を行います。

②地域福祉活動計画の推進

第3期地域福祉活動計画（2026～2030年度）の策定に向けた取り組みについて、市をはじめ地域住民や関係機関・団体等との連携を一層強化し、新たな取り組みや仕組みづくり等についての協議を進めます。

③地域ささえあい会議の充実

「住民主体の会議の場」である地域ささえあい会議は、校区社協の協力により各校区に設置され、地域独自のきめの細かい助け合い活動の取り組みを行っています。高齢者をはじめ障がい

のある人や子どもなど幅広い分野での地域の課題解決に向けた会議の場となるよう、校区社協、市や生活支援コーディネーター及びコミュニティソーシャルワーカーが連携して推進を図ります。

④ボランティア活動、福祉教育の充実

糸島市社協ボランティア連絡協議会と連携し、会員の交流や研修の場を積極的に設け、ボランティア活動の活性化を図ります。

また、福祉教育の推進では、子どもたちが社会や地域の課題に関心を持ち、ボランティア活動の大切さを学ぶことのできる福祉教育プログラム作成に取り組みます。

2 重層的支援体制整備事業の推進

①包括的相談支援体制の充実
複合化・複雑化した課題を抱える世帯に対する包括的な相談機能の充実を図るため、介護、障がい、子育て、生活困窮分野の各相談支援機関と連携・協働して相談支援活動に取り組みます。

②アウトリーチを通じた継続的支援と参加支援
様々な理由により「人」や「社

会」とつながることが困難な人や、課題を抱えながらも支援が届いていない人・世帯に支援関係機関や団体等と連携して信頼関係の構築やつながりの形成に向け、家庭訪問や同行支援などの継続した支援を行い、必要に応じて社会資源の開拓、拡充を図ります。

3 権利擁護事業の充実（糸島市成年後見センター）

高齢に伴う判断能力の低下、知的障がいや精神障がいのある人の権利擁護支援として成年後見制度の周知や研修、制度の利用促進、後見人支援等を行います。また、糸島市成年後見制度利用促進協議会の一員として、権利擁護支援の地域連携ネットワークの機能強化に向けた弁護士等の専門職や関係機関等の連携体制の整備を図ります。

4 安定した法人運営の取り組み

①社会福祉協議会の周知
ホームページのリニューアルや広報紙やアプリも活用し、幅広い世代に向けた情報発信体制の整備を図ります。

②安定した介護事業の運営

介護事業における介護人材確保は依然困難な状況です。今後ともハローワークをはじめ様々な求人広告媒体等を利用し、介護人材の確保に努めます。

また、引き続き管理者会議等を通じ事業所ごとの経営状況を共有し、利用者確保に向けた取り組みを進めます。

③財政運営の適正化

自主財源の確保のための取り組みとして、昨年ファンドレイジングの研修を総合職全員対象に実施しました。引き続き会費や寄付、クラウドファンディング等の新たな財源確保の方法について調査・研究します。

④発展強化計画の推進

令和5年度に策定した「糸島市社会福祉協議会第1次発展強化計画」に基づき、実施項目の進捗管理を半期ごとに行い、計画達成に向けて取り組みます。

5 生活福祉資金の新型コロナウィルス特別貸付に係る相談支援の継続

コロナ特別貸付の償還に関する償還困難者等の生活支援相談を生活困窮者自立相談支援事業とも連携して支援します。

6 災害支援対策

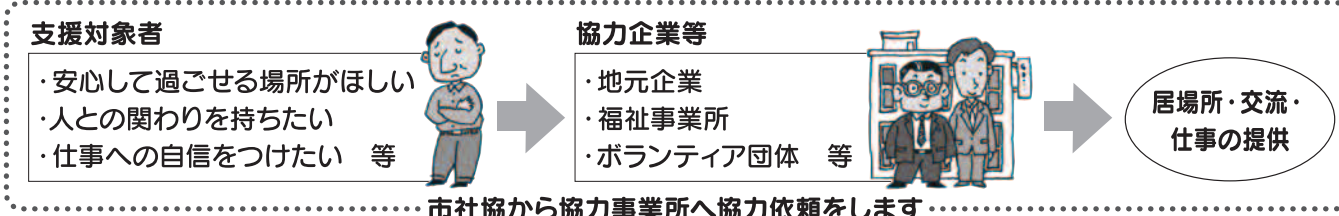
近年多発する自然災害に備え、平時からの取り組みである災害ボランティアセンター設置訓練を糸島青年会議所及び糸島ライオンズクラブの協力を得て実施し、災害発生時において迅速な対応ができる体制の強化に努めます。

居場所支援の取り組みと協力企業のご紹介

市社協では、「人」や「社会」とのつながりに悩みを抱える方に関わりながら、居場所・交流・仕事などの体験の機会を作り、社会参加につないでいく取り組みも行っています。

今回は、市社協で継続して関わっているAさんを仕事の体験を通して雇用いただいた企業のご紹介をさせていただきます。

《市社協の取り組みイメージ図》



《株式会社ラント》

志摩馬場に本社営業所があり、運送業、レンタカー事業、中古車販売・コンテナ販売等の事業を展開しています。仕事の体験を快諾され、長澤愛美取締役を始め従業員のみなさんがAさんにレンタカーの清掃業務を優しく丁寧に指導していただきました。そして、Aさんの頑張りのあってアルバイトでの雇用につながりました。

《株式会社ラントの担当者の思い》



株式会社ラントの長澤取締役

糸島青年会議所の活動を通じて社会福祉協議会とのつながりが深まり、このような機会をいただけたことをうれしく思います。

今回、A氏をご紹介いただき、レンタカーの洗車をお願いしました。A氏はやる気があり、黙々と仕事に取り組んでくれています。採用前にはお試し期間があり、社会福祉協議会の方々の手厚いサポートのおかげで、A氏も会社も安心して関わることができました。

採用後も「たくさん働きたい」と意欲的で、会社としても大変助かっています。人手不足の解消につながるだけでなく、就業の機会を提供できたことをうれしく思います。

このような取り組みは、企業にとっても素晴らしい機会でした。



仕事の様子

糸島青年会議所 理事長 松吉孝達氏より

糸島市社会福祉協議会と糸島青年会議所は、2016年に「災害発生時相互協力協定」を締結し、それ以来、共に「明るい豊かな糸島市のまちづくり・ひとづくり」に取り組んでいます。今後も、お互いに切磋琢磨しながら、糸島の未来をともに築いてまいります。

支援の受け入れが
可能な事業所や企業を
常時募集しています

受講生
募集

地域ささえあいサポーター養成講座



	引津コミュニティセンター (志摩御床2165-3)	南風コミュニティセンター (南風台8-10-52)	講座内容
①	5月29日(木)	9月12日(金)	開講式 生活支援・介護予防
②	6月12日(木)	9月26日(金)	認知症
③	6月26日(木)	10月10日(金)	コミュニケーション 閉講式
申込 締切	5月22日(木)	9月5日(金)	※お住まいに関係なく、 どの会場でも受講可能

◆講 師 特定非営利活動法人 介護予防で日本を元気にする会
おおむね 大群 千鶴さん

◆対 象 身近な地域での高齢者の生活支援に関心がある人

◆時 間 10時～12時(第3回は12時10分まで)

◆定 員 各会場24人

◆申し込み先 市社協 ☎ (324) 1660 FAX (324) 3166

受講料無料
託児あり

これからの社会はささえあい社会。
暮らしのちょっとした困りごとを地域で
支える仕組みやサポーターが求められて
います。講座ではサポーターに必要な知識
や心得・技術などを学びます。

受講することが、支える側の認知症や介
護の予防にもなり、楽しく生きがいのある



生活につながる
と実感できる講座
です。



地域ささえあいサポーター
生活支援が必要な高齢者
のお手伝いするボランティア
・買い物・ゴミ出し他

めざせ!こどもまんなか社会～トーク&コンサート～

◎日 時 令和7年6月8日(日) (受付12:30～)
13:00～15:00(終了予定)

◎会 場 伊都文化会館多目的ルーム

◎定 員 300名(どなたでも参加できます)

◎プログラム

13:00～13:10 開会行事

13:10～13:30 児童委員・主任児童委員の活動PR

13:30～15:00 トーク&コンサート



◎トーク&コンサート

うまれてきてくれてありがとう

◎講 師 monさん(高橋亜美さん)

◎主 催 糸島市民生委員児童委員協議会

◎後 援 糸島市

◎お問い合わせ 市民生委員児童委員協議会事務局(市社協)
電話092(324)1660 FAX092(324)3166

民生委員・児童委員・主任児童委員活動の啓発事業です

入場無料
事前申込不要

「みんなで知ろう・学ぼう」移動支援

「移動」は、私たちが人と出会い、社会とつながり、人生を豊かにするためになくてはならないものです。高齢で移動が困難になり、送迎があれば集まりや買い物を楽しめるのに…という方が今、増えています。

全国の事例や移動支援に関する制度の紹介などを通じて、市民が支える「移動」について学びます。

年齢を重ねても、外出や人との出会いを楽しみながら暮らせるよう、移動支援について、みんなで考えてみませんか。

◎講 師 NPO法人全国移動サービスネットワーク
副理事長 河崎 民子さん

◎内 容 講演「支え合い・助け合いによる移動支援について」

◎対 象 移動支援に関心のある個人・団体

◎日 時 8月4日(月) 13:30～15:00(開場13:00～)

◎場 所 糸島市役所1階市民ホール

◎参加費 無料

◎定 員 80人(要事前申し込み・先着順)

◎問い合わせ・申し込み先

市社協 地域課

電話(324)1660

申し込みフォーム



電話またはお申し込みフォームにてお申し込みください。

糸島市社協の子ども支援情報

みんなの居場所

ほっとカフェ ゆくもり寺子屋

(代表:金ヶ江司)

◎場 所:前原コミュニティセンター

◎開催日:月1回土曜または日曜
10時～15時

★おにぎり、みそ汁など

子ども無料(大学生まで)

大人200円

★学習支援、ボードゲーム、
ニュースポーツ、カフェ インスタグラム



「こども」も「おとな」も、
どなたでも、時間中はいつ
でも来て、いつでも自
由に帰っていいんだよ

①12月は手作りクリスマスケーキを作るなど、季節感が溢れる食事を提供しています。

毎回「メニューがたくさんで嬉しいです」と喜びの声が寄せられます。

②大学生による鉄道模型運転会などのイベントなど、好きなこと、チャレンジしてみたいことが実現できる場所です。

③「こども宅食ぬくもり便」準備中!ひとり親家庭などへ、食材や日用品をお届けしています。

参加者募集!ひとり親家庭交流事業
「親子バス・ハイク」開催

◎開催日 8月3日(日) 8:30～17:15

◎場 所 九十九島パールシーリゾート(長崎県佐世保市)

◎対象者 糸島市在住のひとり親家庭の親子

◎定 員 80名(大人子ども合わせて)定員になり次第締め切ります。

◎参加費 大人(18歳以上) 2,000円/1人

子ども(未就学児無料)500円/1人

◎申し込み締切 7月25日(金)

◎申し込み先 市社協 地域課

電話(324)1660

※お電話にてお申込みください



げ 意 ま 事 市 大 ど 者 し
ま に 皆 す 業 で 切 地 や 寄 厚
す 心 さん。 の 役 さ 財 域 児 付 意
。 からの 立 ま 源 祉 ・ 金 による
お 温 て ざ と を 障 等 は
礼 か ら ま し さ が 香
申 い れ な て さい、典
し ご て 福、え 者 高
上 厚 い 祉 本 る な 齢 返

香典返し



濱地ゆき(介護用品寄付)
火よう会(車いすの寄付)

金龍寺(同)

喜久寺(お菓子の寄付)

匿名 匿名 向吉 豊

赤間まさ子

西 重兼

火よう会

笹山幼稚園保護者会

寄付金は社会福祉の充実に役立てます。
ご厚意ありがとうございました。(敬称略)

一般寄付

3 1 3 非 4 5 1
千 万 千 公 7 万 万
円 円 円 開 円 円 円